会場受講　オンライン受講（Zoom）

一般社団法人 中部産業連盟 中産連

頭を柔らかくして、広く・深い・多面的な思考ができるようになりたい方へ

凝り固まった思考をほぐし、駆動させる
「地頭力」強化トレーニング

～“広く・深く・多面的に考える力”を身につけ、組織にとって代えがきかない人材になる！～

と き	2025年　7月　2日（水）　9:30～16:30
開催形式	会場（中産連ビル 研修室）または　オンライン（ZOOM配信）

ご参加いただきたい方	● **すべてのビジネスパーソン** ① 頭が固いと自覚しており、新しいアイデアを生み出すことが苦手な方 ② 地頭を鍛えて、様々な観点から物事を広く・深く・多面的に考える力を身につけたい方 ③ 地頭は遺伝や幼少期の習慣で決まり、大人になってから向上させることは無理と思っている方

経験により磨かれる「結晶性知能（判断力・応用力）」を活かす力が＜地頭力＞を強くする！

ここ最近、どこかしこで目耳にする機会が増えた＜地頭力＞とは具体的にどういった能力なのでしょうか？ 世の中の理解では、**教育や勉強では身につかない頭の柔らかさ、回転の速さ、論理的な思考様式、人が思いつかないイノベーティブな発想力**などが相当するようです。

では、＜地頭力＞を強化することは実際に可能なのでしょうか？ 遺伝や幼少期の生育環境や習慣によってほぼ決まってしまうイメージが強い＜地頭力＞ですが、実際のところどうなのでしょうか？

もちろん先天的な資質もありますが、最近の脳科学の研究では**＜地頭力＞は後天的に鍛えることが十分に可能**であることが分かってきています。また、知能というのは２種類あり、1つ目は暗記・計算など新しいことを覚えて処理・操作していく「流動性知能」と呼ばれるもので、そのピークは18歳くらいと言われています。大人よりも子供のほうが新しい物事に対する順応性が高いのも「流動性知能」が高いからといえます。もう1つは、**経験と共に磨かれていく知識や知恵による判断力や応用力といった「結晶性知能」と呼ばれるもので、そのピークはなんと60歳くらい**と言われているのです。

◆ ビジネスでの問題解決や問題発見において必要な能力は、圧倒的に「結晶性知能」で占められる！

実際、社会に出てからビジネスでの問題解決や問題発見で必要となる能力は「結晶性知能」で大きく占められており、これが＜地頭力＞と密接な関係があります。

そうは言っても、どうすれば「結晶性知能」を活かす力（いわゆる＜地頭力＞）を鍛えることができるのでしょうか？

そこで、本研修では、

1 得た知識を咀しゃくして深堀りし、知恵（実践知）として発展させる「考える技術」

2 単なる数字の羅列を活きた情報に変える「着眼点」の持ち方（モノの捉え方）

3 仮説思考力とフェルミ推定（*日本国内にある信号機の本数は？といった、予測が難しく感覚レベルの数値を論理的に概算）のスキル

4 広く・深く・多面的に考える思考の枠組みを使いこなす技術

以上４つを、**丁寧な解説による理論体系の理解と複数の演習を実体験することによって仕事で再現できる実践感覚を磨きます。**

ビジネスパーソンとしての経験値の多寡にかかわらず「広く深く考えることが苦手・・・」、「本質を見極めるための着眼点が持てない・・・」、「複数の観点を持つことが苦手・・・」、更には「色々な思考法をビジネス書や他のセミナー等で学んだものの、実務レベルで活用できてない・・・」といった問題をお持ちの方にとって本研修はその解消に向けて大きく前進できる転機になりえます。

＜地頭力＞が高い人は社内やチームでも一目置かれ、貴重な人材として重宝されており、いわゆる**代えがきかない人材**として扱われるようになります。本研修を受講して、この機会に代えがきかない人材になる第一歩を踏み出してください。

◆研修プログラム（9:30〜16:30）

1. はじめに　〜 地頭力とは何か？
（1）ワーク 地頭力を考える　（2）2種類の頭の良さ
（3）ワーク 地頭力強化の目的は？　（4）地頭力が発揮できる場面

2. 知識の深掘り・展開・発展と批判的思考
（1）ワーク 知っているワードとその利用　（2）使える知識化とは？
（3）ワーク 知識化度合いをチェックする
（4）地頭力強化の出発点　〜批判的思考を考える

3. 知識としての数字とその活用
（1）ワーク 知っている数字とその利用　（2）知っている数字を利用するとは？
（3）どんな数字を押さえるべきか？

4. アウトプット拡大のための仮説思考とフェルミ推定
（1）アウトプットの拡大と仮説　（2）ワーク アウトプットの拡大施策案を検討する
（3）仮説思考の基礎　〜知識を利用するとは？

5. 思考の効率化　〜 論理的思考とモデル・フレームワークの活用
（1）ワーク 思考するとは？　（2）思考の効率化とモデル・フレームワーク
（3）思考における論理の活用　（4）ワーク 思考と思考の整理

6. 成果につなぐ説明力　〜 論理的であることを説明に活かす
（1）ワーク これは論理的な説明か？
（2）人を動かすテクニック　〜論理と具体例
（3）説明における論理の活用

7. 目的思考と行動の具体化　〜 問題 → 課題 → 解決策への転換
（1）ワーク 対策案としての5Sを評価する
（2）Whatの議論からHowの検討へ

8. 研修の総まとめ　〜 地頭力を鍛える習慣づくり
（1）結局、地頭力とは何か？　（2）使える知識化解説
（3）読書や新聞は必要か？　（4）地頭力強化の習慣化のポイント

講　師

中産連パートナー講師　（ビジネスコンサルタント、データサイエンティスト）

早稲田大学卒業後、出版・通信教育会社に就職。20年以上にわたり、教育サービスの事業責任者、サービス共通基盤開発などのメガロジェクトの責任者を担当。コンサルタントとして独立後、幅広い業務領域での実務経験を通じて培った「統計活用」「データ分析」「クリティカルシンキング」「業務構築」等のノウハウを活かし、経営分析、業務分析、業務構築・リエンジニアリングの社員教育など、企業向け支援を中心に活動する傍ら、国立大学法人にてデータサイエンス、教育測定・評価論の講座を担当している。また、国内最大手のビジネススクールの講師、ウェビナーサイトUdemyでの講師を務め、本研修テーマに関連した情報（データ）分析による課題発見力&仮説構築力のセミナー受講者は既に1万人を超えている。アクティブ・ラーニングの手法を取り入れた受講者との双方向型の研修は、丁寧な説明と実務に直結したケーススタディとの併用で、学ぶ意欲を強く引き出してもらえると好評。データ分析、統計リテラシーに関する共著がある。

凝り固まった思考をほぐし、駆動させる「地頭力」強化トレーニング　（7／2）　参加要項／参加申込書

参加費（1名様）

	中産連会員	中産連会員外
セミナー受講のみ	36，300円（消費税込）	41，800円（消費税込）
フォローアップ（事後行動支援）★付き	47，300円（消費税込）	52，800円（消費税込）

★本研修で学んだ＜地頭力＞をより深掘・定着させる事後課題を実践した後、講師からのアドバイスコメントをお送りします。

申込方法

●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。（https://www.chusanren.or.jp）
申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。
●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。
●フォローアップ（事後行動支援）を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。
※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。

受講までの流れ

＜会場受講の場合＞
受講票と請求書を開催日の約2〜3週間前に申込責任者宛へ郵送します。
＜オンライン受講の場合＞
①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。
②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。
【オンライン受講の注意事項】
・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。
・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。
・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。
・研修の撮影・録音は固くお断りします。

キャンセルについて

お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。
・会場受講の場合　：開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・受講料の100%
・オンライン受講の場合：テキスト発送後（開催日の約1週間前）・・・・・・受講料の100%
※テキスト発送日はセミナーにより異りますので下記担当者へご確認ください。

申込み・問合せ先

一般社団法人中部産業連盟　マネジメント研修事業部　小橋川
〒461-8580　名古屋市東区白壁3−12−13　TEL:052-931-9824　e-mail：kohashikawa@chusanren.or.jp

年　月　日

会社名

〒

所在地　　TEL　　FAX

参加形態	フォローアップ（事後行動支援）を希望（✓）	参加者　所属部課・役職名	参加者氏名（フリガナ）	E-mail アドレス
□ 会場 □ オンライン				
□ 会場 □ オンライン				
□ 会場 □ オンライン				

申込責任者　所属部課・役職名	申込責任者氏名（フリガナ）	E-mail アドレス

会社概要	業種（主要製品名）	資本金	従業員数
		百万円	人

中部産業連盟会員（○印をお付けください）　会員　・　会員外

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用致します。
詳細は当連盟HP（http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html）をご覧下さい。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記入をお願い致します。　□ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない

一般社団法人 中部産業連盟 中産連　FAX 0120-342-340　マネジメント研修事業部　小橋川 行